

にこにこ情報

竹とんぼ



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10

電話 098-930-2525 (にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <http://www.ryokujukai.or.jp/>

メール info@ryokujukai.or.jp



つつじ (緑樹苑内撮影)

飛行日誌

若い頃、福祉に携わる仲間たちと京都の鞍馬山に登ったことがある。

鞍馬山は標高約六百メートルあり、下肢障害の私にとっては登るとなれば、足の具合を見計らいながらの覚悟が必要である。それでも、仲間たちに励まされて挑戦をすることにした。

鞍馬山は義経伝説や鞍馬天狗を生んだ地であり、日本人にとっては結構知られた所で、参拝者も多い。森の中の山道を私は杖をついて、時には友人の肩を借りながら階段を上がり、坂道を登った。大木の林の中を息を切らし、額に汗して一步一步ゆっくり鞍馬寺の本尊をめざした。途中、義経にまつわる場所の掲示などもあったが、立ち止まる余裕もなく、周りの緑深い風景や幽玄な雰囲気にも浸ることもできずに、ひたすら目的地をめざした。

どれほどの時間が経ったのだろうか。やがて、扉が開くように本尊に続く長い階段が姿を現した。私は階段を見上げ、その場にへたり込んでしまった。私の足はすでに悲鳴をあげていて、「ここまでだと思った。その時、上段の方から「もう少しだ、がんばれ！」と言う声が聞こえた。見ると、金城和昌(現会長)さんだった。もうダメだと応えると、「ここまで来たんだから這ってでも上がれ！」といわれた。

私はその言葉に渾身の力をふり絞って、友人に支えられなんとか階段を上がりきった。本尊の前には仲間たちが揃って拍手で迎えてくれた。パノラマのように広がる京都の風景に、私は清々しさと達成感に包まれながら、本尊に手を合わせ、仲間たちに感謝した。

「今度は息子たちと来たらいい」との和昌さんの言葉に、私は幼い息子たちとの未来に思いを馳せながら頷いた。(富永健)



ケアハウスていんさぐぬ花
 平成28年1月1日、ケアハウスていんさぐぬ花では新春昼食会を開催した。利用者者を代表して名嘉眞布盛さんの乾杯の音頭で、会食がスタート。食事が一段落したあと、全員でお正月の歌「一月一日」を大合唱し、職員による余興では「かぎやで風」や、民謡「笑い福い節」、「いい正月でーびる」が披露された。

最後のカチャーシーでは、利用者の皆様も積極的に踊り、賑やかな雰囲気の中で閉会となった。

今年も、皆様が、健康で過ごすことができますように。(川上昌子)



介護老人福祉施設緑樹苑
 平成28年元旦、介護老人福祉施設緑樹苑で新年会が行われた。

元旦は暖かく、青空が広がり穏やかな天気になった。司会の松田聡子介護支援専門員の開催の挨拶から始まり、寿の謡い『王府おもろ』は正月に相応しく、皆さんも晴れやかな顔で耳を傾けていた。浜川施設長から「いいそーぐわちでーびる。今年も皆さんが健康で楽しく過ごして頂

平成28年「今年も良い年でありますように」

新年を祝い、各施設で新年会・新春お茶会



緑樹苑デイサービスセンター
 年が明けた1月4日(月)、緑樹苑デイサービスセンターでは、新年お茶会が開催され、利用者の皆さんと職員で、新年を迎えた喜びを祝した。

お茶会では、職員による民謡ショーや、申年にちなんで、おさるダンスなどが披露された。最後は参加者全員のカチャーシーで幕を閉じた。(大石進)



けるよう、職員一同がんばりますのでよろしくお願ひします」と挨拶があり、職員が琉舞「かぎやで風」「貫花」、「上り口説」を披露。次に、献杯は利用者者を代表して長濱敏子さんと浜川施設長で行われ、兼城副施設長による乾杯のあと、全員で「一月一日」の歌を合唱。感極まって涙する利用者もいらつしやう。

最後に恒例のカチャーシーを全員で踊り、大いに盛り上がるなか新年を迎えた。(橋詰金子)

ケアハウスはいびすかす

平成28年を迎えた元旦、ケアハウスはいびすかすでは、「新年あいさつ会」が行われた。

與古田施設長から「申年に赤い肌着を身に着けると幸せが訪れる。今年も健康やかに過ごしましょう。」との挨拶のあと、職員による「かぎやで風」の演舞や「王府おもろ」が厳かに披露された。

また、金城副施設長から今年の干支である申年生まれ(大正9年生、昭和7



年生、昭和19年生の利用者の紹介が行われ、利用者代表として濱崎ハルさんと與古田施設長による献杯が行われた。参加者全員で「二月一日」を合唱し、最後にカチャーシーで盛り上がり新年あいさつ会を終えた。(佐久川多美子)



今年も残りわずか クリスマス忘年会

介護老人福祉施設緑樹苑では、12月22日(火)にクリスマス忘年会が行われた。サンタクロース姿の職員が登場し、利用者へのプレゼントの贈呈やクリスマスソングの歌を歌い会場を盛り上げた。次に利用者によるカラオケ大会を行い、百一歳の宮

12月25日(金)、はいびすかすではクリスマス忘年会を開催した。今回はボランティアの北谷町ナザレン教会(12名)によるクリスマスソングの合唱、オカリナの重奏、サックスの独奏があり、会場はクリスマスのムードで盛り上がった。



里キヨさんは、「十九の春」を歌い、皆からの大きな拍手がおこった。他に3名の利用者が自慢の歌声を聞かせ楽しい時間を過ごした。(兼城正彦)



12月25日(金)、ケアハウスでいんさぐぬ花ではクリスマス忘年会が開催された。

徳元施設長の挨拶で始まり、利用者の太田範雄さんに乾杯の音頭をとって頂き、ケーキやお菓子、ジュースなどをほおぼりながら、余興を楽しんだ。職員と利用者によるハンドベル演奏「きよしこの夜」、そして、レク活動の時間に全員で練習したクリスマスソング「赤鼻のトナカイ」シンガロングの



す場面が見られた。最後に入居者代表の伊良波本長さんが「この様な盛大なクリスマス会は初めてです。ありがとうございます。ごさいました。」と感謝の言葉を述べた。(山城勝彦)

大合奏と続いた。最後に家族会からのクリスマスプレゼントが贈られ、利用者の皆様の満面の笑顔で、閉会となった。(伊藤竜二)

緑樹苑デイサービスセンターでは、12月24日と25日、二日間続けてクリスマス忘年会を開催した。クリスマスソングを全員で歌って幕開けとなり、続いてのみどり学童クラブのドラえもんダンスでは、児童達による可愛いダンスに、利用者の皆さんも手拍子しながら喜んでいました。

職員による余興では、演劇「大きなかぶ」が披露された。演劇の終盤では利用者の方も一緒に大きなかぶを引き抜き、その様子が会場は笑いと拍手に包まれ、楽しいひとときを過ごした。(大石 準)



「気持ちよく新年を迎えて」

沖縄市シルバー人材センター ボランティア清掃

年の瀬もせまった12月17日(木)、沖縄市シルバー人材センターの皆さん(28名)が緑樹苑を訪れ、ボランティアの清掃活動(草刈り作業)を行った。同センターの皆さんは、利用者の方々に新年を気持ちよく迎えていただきたいとの思いで毎年、年末のこの時期に、沖縄市内各地の福祉施設を訪れ、清掃活動などを行っている。

この日の気温は16度と、前日までの暖かさがうそのような今季一番の寒さのなか、参加者の皆さんは約3時間、冷たい風をものともせず、草刈り・清掃作業に懸命だった。

年明け、デイサービスの奥座嘉一郎所長は「毎年この活動には頭が下がる思いです。お陰様で利用者と共に気持ちよく新年を迎えることができました。ありがとうございました。」と述べた。(砂川智規)



あたたかい心に感謝「歳末たすけあい運動」職域募金

「みんなで支えあうあつたかい地域づくり」をスローガンに今年度も「歳末助け合い運動」が12月1日から展開され、緑樹苑も職域募金に協力し、職員からの寄付を募った。

毎年行われる「歳末たすけあい運動」は、赤い羽根共同募金運動の一環で歳末の一ヶ月間、フードバンクや募金活動が各地で展開される。寄せられた食糧や募金は、主に経済的な理由で生活に困っている沖縄市内の方への食糧援助や義援金として活用される。

各事業所から寄せられた募金は、計20,660円集まり、年明けの1月6日に、共同募金委員会の担当者へ手渡された。(砂川智規)

ご協力いただいた皆様、ありがとうございます。



シリーズ

職員エッセイ



緑樹苑居宅サービス事業所 訪問介護員 平 恵利佳

私が緑樹苑に入職して4カ月が経ちました。在宅訪問なので日々いろいろな方との出会いがあり、充実しています。

研修も受けることができ、勉強と実践、学ぶことも多いので、利用者の方が自宅で快適に過ごせるサービスを心がけて頑張っていきたいです。



新年会を開催

事務局より
後事だより

竹とんぼ

新春を祝い会員相互の交流を深める緑樹会後援会&PHPかりゆし友の会合同新年会を1月14日に開催した。

はじめに與座達男後援会長と與古田哲雄PHPかりゆし友の会長が新春の挨拶、金城洋子緑樹会理事長より「後援会に支えられより一層、地域貢献に励む」との決意を込めた挨拶があった。そして仲嶺眞一はいびりすかす家族会長より乾杯の発声と松含流琉舞(緑樹会礼楽塾)のかぎやで風が披露された。

今年、新成人となった五名の介護職員が登壇し「育ててくれた両親に感謝して恩返しをしたい」、「福祉や医療で役立つ人になりたい」等の決意が表明され、職員互助会より祝い金が贈呈された。新成人の今後の成長に期待したい。

また緑樹会への寄付金が田中智枝子全国PHP沖縄エリア本部長より贈呈された。これは全国PHP友の会員から寄せられた「思いやり運動」の一部である。昨年に引き続きの寄付となり、県内外からの緑樹会への期待を強く感じた。



乾杯のあいさつをする、はいびりすかす家族会の仲嶺眞一氏
緑樹会職員による演奏・流舞で、松含流「かぎやで風」が披露された。



ビンゴゲームの景品に参加者は大喜び!!
華やかなフラダンスを披露したレイ・ピカケ(ピカミンの花)の皆さん
今年、新成人を迎えた緑樹会の職員、社会人としての愚直を述べた。
会場には、たくさんのお祝い品が用意された。

その後、色鮮やかな髪飾りや衣装をまとったフラサークルレイ・ピカケ「ジャスミンの花」によるフラダンスが披露された。柔らかな心地良いリズムに合わせたダンスに会場内は一気に南国ムードへ。最後は、三十五社の企業(下記)より協賛頂いたお楽しみビンゴゲーム。我先に景品をゲットしよう!と参加者は一転、真剣な表情に。会場から「ビンゴ!」の音が響くと、周りも歓声で盛り上がり新年を大盛況の内に幕を閉じることができた。

この場をお借りして、素敵な景品をご提供頂いた企業の皆様に感謝申し上げます。

(幸喜穂乃)



「全国PHP友の会思いやり運動」より緑樹会へ寄付金が贈呈された。写真左は、云から緑樹会の金城洋子理事長とPHP沖縄エリア本部長の田中智枝子本部長

新年会に快く景品をご提供いただきました皆様、ご協力ありがとうございました。

- ・沖繩銀行コザ支店様
- ・沖繩県医療廃棄物事業協同組合様
- ・沖繩森永乳業株式会社様
- ・沖繩綿久寝具株式会社様
- ・沖繩明治乳業株式会社様
- ・株式会社おきぎんリース様
- ・株式会社カナダ物産様
- ・株式会社社ナカネ電省様
- ・株式会社丸忠様
- ・株式会社社りゆうせき様
- ・キングラン沖繩株式会社様
- ・金城青果様
- ・コザ信用金庫安慶田支店様
- ・サトウ株式会社様
- ・ジムテック様
- ・創草様
- ・知念製菓所様
- ・とけし商事株式会社様
- ・トップスクリーン様
- ・永山石油株式会社様
- ・花城康喜土地家屋調査士事務所様
- ・光電気工事株式会社様
- ・ピーエムエス様
- ・双葉食品様
- ・屋宜建設工業様
- ・安村青果様
- ・有限会社一善オートボディ様
- ・有限会社沖繩総合フーズ様
- ・有限会社仲松商事様
- ・有限会社平田青果店様
- ・琉球銀行コザ支店様
- ・池原栄子様(利用者ご家族)

法人職員研修報告 そのII



昨年引き続き、法人最大の課題は人材確保といっても過言ではない。働き方の多様化、雇用環境の変化が著しい昨今、法人としてどう向き合うか。この課題へ打開策を講じるため大山美智代氏(〇〇Communication代表)を講師に、中堅及び管理職研修を実施した。

根底には介護業界のみならず雇用環境全体的にある若年層の仕事等への価値観の変化は大きい。現状打破には、個々に焦点をあてた人材育成や職場の仕組みづくりが必要との共通理解を促した。理想の上司像やどんな人材を育てたいか、グループワークで共



講師を務めた大山美智代氏(〇〇Communication代表)



有した。その上で管理職研修では、「自らが先頭に立ち導く」、「将来に展望が持てる組織をつくる」等、緑樹会管理職が目指すものを確認した。中堅職研修ではリーダー像を通じた自身への振り返り、部下の内発的モチベーションを高めるためモニタリングや気付いた事実を伝えることの重要性、それを発揮するための仕組づくりの具体策を共有した。受講者から「笑顔を絶やさないチームの雰囲気をつくる」、「それぞれの価値観、指導や声かけの仕方も変える」等、自らの行動がそのきっかけとなるとの期待が持てる声が多数あった。

今回の両研修では「人材確保のための人材育成の仕組み」という一つの課題への組織の共通認識を促すこと、自らが実践者となるきっかけとなるよう設計した。しかし研修での学びが行動へ移行するにはすべて受講者自身にかかっている。それぞれの変容に期待したい。

(幸喜穂乃)

第4回 国際ひやみかち節コンクール 平成28年2月21日(日) 沖縄市民小劇場あしびな

主催 社会福祉法人緑樹会
特別協賛 コザ信用金庫、株式会社仲本工業、株式会社かりゆし

チケット発売中 1,000円

問合せ：国際ひやみかち節コンクール事務局(社会福祉法人緑樹会ケアハウスはいびりすかす内)
電話(098)932-6582 FAX(098)933-4165 kazuro@ryokujukai.or.jp

2月行事・活動予定

	介護老人福祉施設緑樹苑	ケアハウスはいびすかす	ケアハウスていんさくぬ花	緑樹苑デイサービスセンター	みどり学童クラブ
1(月)		手芸クラブ	手工芸		
2(火)		三線	映写会		
3(水)		ミニシアター	スカッシュボール	映写会	
4(木)		カラオケクラブ	ミニドライブ	ハンドマッサージ	
5(金)			輪投げ・輪投げ	手芸クラブ・手作りおやつ会	
6(土)			脳トレ	映写会	園外活動
7(日)			カラオケ		
8(月)			手工芸		
9(火)		三板クラブ	防災訓練	映写会	
10(水)	防災訓練・民謡ボランティア	防災訓練	スカッシュボール		
11(木)		書道クラブ	ミニドライブ	防災訓練	学童休園日
12(金)			輪投げ	手芸クラブ・桜花見	
13(土)			脳トレ		園外活動
14(日)			カラオケ		
15(月)		お茶クラブ	手工芸		
16(火)		三線	誕生会		
17(水)		ミニシアター	スカッシュボール	手作りおやつ会	
18(木)		カラオケクラブ・美化活動	花見ミニドライブ	誕生会	
19(金)	誕生会		輪投げ・輪投げ	手芸クラブ・映写会	
20(土)			脳トレ		園外活動
21(日)	第4回国際ひやみかち節コンクール	第4回国際ひやみかち節コンクール	ひやみかち節コンクール・カラオケ	第4回国際ひやみかち節コンクール	
22(月)		手作りおやつ会	手工芸	苑内交流	デイサービス交流会
23(火)		三板クラブ	お茶会		
24(水)	防災訓練・民謡ボランティア	防災訓練	スカッシュボール	防災訓練	
25(木)		散髪・書道クラブ	散髪		
26(金)		ドライブ	輪投げ	手芸クラブ	
27(土)			脳トレ		園外活動
28(日)			カラオケ		
29(月)		誕生会	手工芸	映写会	

感謝録

温かい御支援、御協力下さいました方々に、厚く御礼申し上げます。

(平成二十七年十二月一日〜十二月三十一日)

(物品の部)

松川 孝 明 様

(ボランティアの部)

沖繩市シルバー

人材センター 様

29名様

編集後記

この記事を書いている今は、縮切りギリギリの1月19日の夜8時40分。夜になるにつれ寒さが増してきました。

今年はずっと暖冬と言われ例年より暖かい日が続いていましたが一転、全国的に厳しい寒さとなりました。カレンダーを見ると、なるほど、1月21日は「大寒」となっており一年で一番寒い季節。2月は「立春」を迎えこれから少しずつ暖かくなるはずですが、急な気温の変化に体調を崩しがちな時期でもあります。

今回、シルバー人材センターの皆さんの活動を紹介しました。寒い中でも、もとい、寒いからこそ身体を動かすことが健康の秘訣。活動的な皆さんに敬意を表します。

私も帰ったら家のこたつを片付けて…みょうかな!?! (砂川智規)

